

## 国内初、観光庁の「伝わる表現」用語集に標準対応 外国語アナウンスアプリ「USEN おもてなしキャスト」がいち早く実装

USEN-NEXT GROUPの株式会社USEN（本社：東京都品川区、代表取締役社長：田村 公正）は、商業施設や宿泊施設、公共施設および自治体向けに多言語アナウンスアプリ『USEN おもてなしキャスト』を提供しています。本サービスに標準搭載されている防災関連の英語、中国語、韓国語アナウンスが、今年3月にリリースされた【災害等の非常時における「伝わる表現」用語集（観光庁）】の翻訳内容に対応したことをお知らせします。今回の「伝わる表現」用語集への標準対応は、国内初の試みとなります。

### 防災センターや避難訓練で使える多言語アナウンス集

USEN おもてなしキャスト（防災）は、火災・地震・津波・風水害・停電・雷・避難訓練・消防訓練・コロナ対策などの豊富な防災アナウンス集が標準搭載された月額定額制のiPad向け多言語アナウンスアプリです。

アナウンスのカスタマイズや言語選択も可能なうえ、放送設備を入れ替えることなく利用できるため、コストを抑えた導入が可能です。

商用翻訳ライセンス付き「オリジナル作成機能」を使って、いつでも多言語のオリジナルアナウンスを追加料金なしで無制限に作成することもできます。

災害時などインターネット環境が無い場合でも、多言語アナウンスを再生することが可能です。

[https://usen.com/portal/omotenashi\\_cast/ad/lp1/](https://usen.com/portal/omotenashi_cast/ad/lp1/)



### 災害等の非常時における「伝わる表現」用語集（観光庁）

新型コロナウイルスの影響により、外国人旅行者がほとんど来日していない状況ではありますが、この機会をとらえて非常時の外国人旅行者対応力の強化を進めたいといったニーズがあり、観光庁では、災害等の非常時における多言語情報発信手段の強化について検討を行ってきました。

国内で使用されている災害用語や避難行動などをそのまま翻訳しても、訪日外国人旅行者にとって重要な「災害時に取るべき行動」が分からないといった課題があり、これまで多言語化されていた用例などについて、「災害時に取るべき行動」を具体的かつ簡潔に伝わるよう表現を見直し、新型コロナウイルス対応のための用例などを新たに追加するなど、在日外国人対応でも活用可能な「伝わる表現」での用語集を令和3年3月に作成しました。

[https://www.mlit.go.jp/kankocho/news08\\_000339.html](https://www.mlit.go.jp/kankocho/news08_000339.html)

### 観光庁 外客安全対策室 温品室長

「伝わる表現」用語集は、外国人を含む不特定多数の方が利用される場所で基準となる翻訳事例集です。訪日外国人観光客が戻る前に全国の自治体や公共交通機関、観光施設や商業施設などの過去の翻訳内容を見直すきっかけとなることを期待しています。また、観光庁では多くの民間事業者のサービスで採用されるよう協力して参ります。

【報道関係者からのお問い合わせ先】  
株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS  
グループ企画推進部 グループPR 課：清水  
電話：03-6823-2010  
E-MAIL：[unhdpr@usen-next.jp](mailto:unhdpr@usen-next.jp)